

木簡発見30年記念 歴史講座

ぬたりのき 「淳足柵発見への展望」を語る集い

淳足柵とは、日本最古の歴史書「日本書紀」に、大化3年（647年）に大和朝廷が造ったとの記述がある日本で最初の城柵のことです。その存在位置は未だ不明ですが、東区にあったとする説が有力です。

このシンポジウムは、平成2年に「沼垂城」と書かれた木簡が旧三島郡和島村八幡林遺跡（現在の長岡市）から出土してから30年を迎えることを記念して開催します。

日時：令和2年1月25日（土） 午前10時～午後3時30分

【第1部】 午前10時～11時30分 (定員 60名)	てい談「ドラマ、木簡『発見』時を思い出す」 講師：新潟大学名誉教授 小林 昌二さん 奈良大学教授 坂井 秀弥さん 長岡市立科学博物館 丸山 一昭さん 司会：新潟県立歴史博物館 浅井 勝利さん
【第2部】 午後1時～3時30分 (定員 60名)	シンポジウム「淳足柵をどう見つける？」 講師：新潟大学名誉教授 小林 昌二さん 新潟大学名誉教授 橋本 博文さん 新潟大学教授 卜部 厚志さん 長岡市立科学博物館 丸山 一昭さん 株式会社村尾技建 鴨井 幸彦さん 司会：奈良大学教授 坂井 秀弥さん 新潟県立歴史博物館 浅井 勝利さん



会場：東区プラザ 多目的ルーム2
(新潟市東区下木戸1-4-1 東区役所2階)

申し込み：1月7日（火）までに東区地域課へ

(応募多数の場合抽選。当選者のみ1月15日（水）までに案内を発送します)

<電話> 025-250-2110 <窓口> 東区役所地域課（43番窓口）

<メール> chiiki.e@city.niigata.lg.jp

※ 参加希望回（第1部、第2部のいずれかまたは両方）、郵便番号、住所、氏名、電話番号、昼食希望の有無をお知らせください。

※ 昼食希望者には、淳足柵にちなんだ弁当「淳足柵御膳」（1,500円、自己負担）を用意します（希望者40人以上の場合抽選）。



東区歴史浪漫

東区歴史浪漫プロジェクト実行委員会（東区役所地域課内）